

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成30年度事業 点検・評価調書

4-Ⅱ-6

4-Ⅱ-6

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ガイダンス施設整備
	節 Ⅱ. ガイダンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	6 ガイダンス施設整備	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
		関連団体	県文化行政課、佐渡市観光振興課、佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R1		
事業概要	【事業目的】	○世界遺産の価値を分かりやすく来訪者へ伝えるため、ガイダンス施設の整備を行う。	
	【事業内容】	○メインガイダンス施設(全体概要を説明するための施設)とサテライトガイダンス施設(西三川・相川地区等においてメインガイダンス施設より詳細な説明をするための施設)の機能分担の整理と整備事業を行う。	
30事業計画と実績	【30年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成31年4月の開館に向けて、引き続きメインガイダンス施設(佐渡金銀山ガイダンス施設)の建設工事(建築・電気設備・機械設備)を進める。</li> <li>●展示工事、メインガイダンス施設用の駐車場整備等に着手する。</li> <li>●メインガイダンス施設の効果的な運営及び地域連携に向けて関係者との意見交換や協議を行う。</li> </ul>	
	【30年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メインガイダンス施設、駐車場の工事が完了した。</li> <li>●メインガイダンス施設の効果的な運用のため、関係者との意見交換を行った。</li> </ul>	
課題・今後の取組	【課題】	■メインガイダンス施設の効果的な運営や地域との連携を図るため、共通チケットやガイドツアーの運用、各種整備、地元商店街との連携など引き続き関係者との意見交換等を行う必要がある。	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■西三川地区の来訪者拠点となる旧笹川分校(サテライトガイダンス施設)の改修工事を行う。</li> <li>■メインガイダンス施設の効果的な運営と情報提供、地域との連携を図るため、観光交流機構や地元地域団体、関係課との打合せや協議を継続する。</li> <li>■佐渡奉行所等との施設連携を図るため、共通チケットの運用に向けた協議を行う。</li> </ul>	
事業評価	【事業の達成度】	◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。	
	【事業実施の効果】	[ a ● b ● c ]	
	【総合評価】	[ A ● B ● C ]	

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。